



春合宿 総括

新3回生470クルーの神谷康生です。早いことにこの春をもって計3回ある春合宿も早いことに2回終わり、ヨット部生活もすでに折り返し地点を過ぎているのだということに驚きと焦りを感じています。春合宿を通じて大きく2つ学んだことがあります。「本気でヨットに向き合うやつにはかなわない」、「春合宿がチーム基盤を作る最初で最後の機会」だということ2月中頃に東大遠征に参加し、ロンドン五輪等で有名な小松さんとお話しする機会がありました。「本気のやつにはかなわない」というのは、その時小松さんがおっしゃっていた言葉になります。自分たちよりも艀装解装が早く、出艇時間も多く確保し、インカレを意識した練習をこなす他水域の強豪大を見て負けてられないという気持ちになりました。また、春合宿が終われば新歓期間に突入、すぐにレースシーズンが始まり、夏合宿では上回生と下級生が分かれ、夏合宿が終わってしまえばインカレ予選とチーム全員で動くことは少なくなります。だからこそ、春合宿がこれからのチームを決める非常に重要な期間であるということもまた強く実感しました。この春は新4回生の方針のもと、各個人の技術向上だけでなくKUYCの基盤作りも進められたと思います。春合宿は終わりましたが、個人の技術、チーム力そのどちらも高めていき、まずは七大戦。全員で総合優勝獲得します。これからもどうぞ応援よろしくお願いします。

卒業生歓送会

お世話になっております。新2回生470スキッパーの磯貝梢です。卒業生歓送会では、卒業生の門出を祝い、幅広い年代のOBさんにお越しいただき、ヨットのアドバイスや数十年前の京大ヨット部の様子など色々なお話をしながら交流できる貴重な機会となりました。私が歓送会で1番印象に残っているのは琵琶湖周航歌をOBの皆さんと現役で輪になって歌ったことです。自分が長いヨット部の歴史の一部になれていることを感じ嬉しくなりました。また普段ジャージかウェットスーツでしか会わない部員達のピシッとしたスーツ姿が見れて、なんだか入学式のような新鮮な気分でした。会の終盤にはOBさんからの現役へのエールや卒業される先輩方の今まで部活にかけてきた思いを聞き、身が引き締まる思いでした。



3月ポイントレース

新2回生スナイプクルーの芝田景です。3月のポイントレースは16日に開催されました。スナイプ級で41艇がエントリーしました。午前中に北風で1レースが行われ、午後は風がなくレースは行われませんでした。春合宿で初めてのレースで、同期スキッパーと乗りました。スタート後、上マークに向かうレグの終盤にマークの東側から一気に風が消え、東側からマークに向かっていて自艇は、下位に沈み、その後最下位に近い順位でフィニッシュしました。スタート後も気づいたら周りに埋もれていました。スタート後の艇速、ブロー&ラルの予測など課題が多く見つかりました。春合宿以降も見つかった課題を整理して、練習で解決策を実践するなどして、次のレースで少しでも順位を上げられるようにしていきます。



部内新人戦

こんにちは。新2回470クルーの今井颯良です。同志社ウィークも終わり春合宿も残すところあと僅かとなった先日、部内新人戦が行われました。午前中のホッパーレースでは、約1年ぶりのシングルハンドで、470クルーでありながら巧みなティラー捌きとメイントリムをカマして、前評判を完全にひっくり返すセーリングができて楽しかったです。午後は各々が個性的な正装を披露した後、外に出てアウトドアなゲームをしました。ユニークなものもあって非常に盛り上がりました。また、全ての振る舞いにポイントの加点減点があり、昼休憩と最後のポイントに応じて昼ご飯や景品が配られ、これも大いに盛り上がりを見せておりました。計画してくれた91期の先輩方、ありがとうございました。



同志社ウィーク 470級

新3回生470スキッパーの熊川琳哉です。本年の同志社ウィークは琵琶湖水域、関西水域からエントリーが多く、470としては50艇強でのレースとなりました。今レースはが春合宿ラストレガッタということで私自身としては練習してきたことが実際どこまで通用するのかを確かめることがメインテーマでした。風はこの時期の琵琶湖には珍しく安定した三井寺が吹き2日で計6レースを行いました。自艇は第1レースのスタートで詰まってしまった部分があり苦しい滑り出しとなってしまったのですが、その後のレースではミスをうまく修正していくことができシングルで走り切ることができる場面もあり、練習してきた帆走や動作ができていいる部分もあると感じることができました。一方でトップ層のチームに対して未熟な部分も発見できたので、その点を1つずつ改善していきたいと思っています。



同志社ウィーク SNIPE級

お世話になっております。新3回生スナイプスキッパーの後藤颯太です。本年度の同志社ウィークはスナイプ級は80艇を超えるエントリーがあり、インカレに近い艇数でレースができる貴重な体験となりました。また、2日間安定した三井寺が吹き、計6レースをすることが出来ました。今レースの目標はリコールしてでも前を走る体験をする、また上位陣との差を実感するというものでした。スタートは艇としてはいいスタートを切れることが多かったのですが、その後の帆走や動作で普段の練習通りの質が出せず、じわじわ落ちていくことが多かったり、ランニングの艇速が上手く出せなかったりと、上位陣に比べてまだまだ足りていない部分が多く見つかったレースとなりました。この経験を5,6月のレースシーズンに活かせるように取り組みたいと思います。



今日のマネ飯

新4回生マネージャーリーダーの上野莉子です。テーマはマネ飯ということで、春合宿中で私的に1番美味しかったマネ飯を紹介します。それは夜マネ飯に作った"おろしあんかけハンバーグ"です。無性にハンバーグが食べたくて、約50個のハンバーグをすべてこねて作りました。大根おろしと大葉のさっぱり感と肉汁たっぷりのハンバーグが和風あんかけと絡んで最高でした！Instagramのマネ飯アカウントにも載せているのでぜひ見てください



他にも公式のInstagramのアカウントとは別に、今まで作ってきた紹介しきれないほどのたくさんのおいしいマネ飯を発信しているインスタのアカウントがあるので、是非そちらもご覧ください！

右のQRコードを読んでいただくか、
https://instagram.com/kuyc_food?igshid=MzRIODBiNWFIZA==

こちらのリンクから飛んでいただくと閲覧可能です。



KUYC_FOOD

京都大学体育会ヨット部
滋賀県大津市鏡が浜番外地
京大ヨット部艇庫

[hp] <https://www.kuyc-home.com/>
[mail] kuyc.contact@gmail.com

<https://twitter.com/kuyc>

https://www.facebook.com/kyoto_sailing/?fref=ts

https://www.instagram.com/kuyc_food/?hl=ja